

この添付文書は、本剤の使用前に必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう、大切に保管してください。

アラントイン+パンテノール+ビタミンA油

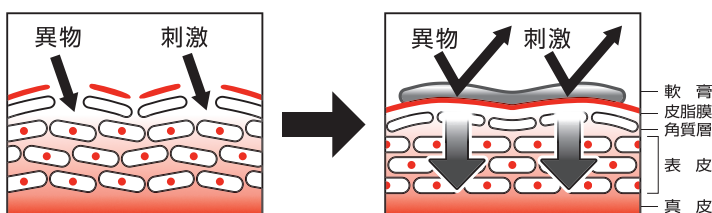
荒れた皮膚を修復する

ダイアフラジンHB 軟膏

ひじ・ひざ・かかとの荒れ等の症状緩和に

第3類医薬品

●炎症の過程



起炎期

収束期

皮膚は私たちの身体の最も外側にあり、外界からの様々な刺激や生体に障害を与えるアレルギー物質や細菌などの侵入を防いでいます。しかし、角質層が荒れて皮膚の防御機能が低下すると、しっしんや皮膚炎などの炎症が起こりやすくなります。

炎症とは生体防御反応で、侵入した異物を生体内から排除する「起炎期」と、傷ついた組織を正常な状態に戻す「収束期」があると考えられています。

皮膚の状態を正常に戻すためには、炎症に伴う痛みやかゆみなどの有害な症状を抑えながら、適切に回復させることが重要です。

「ダイアフラジンHB軟膏」の特徴

- ◎肝油（魚油）由来のビタミンA油が、荒れた角質層を回復させて新陳代謝を高め、肌をなめらかにします。
- ◎アラントインとパンテノールが、ひじ・ひざ・かかとの割れた皮膚表面の組織修復を早めます。
- ◎トコフェロール酢酸エステルが、血行を促進します。
- ◎グリチルリチン酸ジカリウムが、皮膚の炎症と赤みを抑えます。
- ◎高分子うるおい成分（リピジュア®）配合で、伸びが良く、なめらかな軟膏です。

⚠ <使用上の注意>



相談すること

- (1) 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。
- 1) 薬などによりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等)を起こしたことがある人。
 - 2) 湿潤やただれのひどい人。
- (2) 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

<効能・効果>

ひじ・ひざ・かかとのあれ、ひび、あかぎれ、指先・手のひらのあれ、しもやけ

<用法・用量>

1日数回、適量を患部に塗布してください。

◎用法・用量に関連する注意

- 1) 定められた用法・用量を守ってください。
- 2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- 3) 目に入らないようにご注意ください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- 4) 本剤は外用にのみ使用し、内服しないでください。

<成分・分量>(100g中)

アラントイン・・・・・・・・・・0.2g
パンテノール(プロビタミンB₅)・・・・・・1.0g
ビタミンA油(肝油類)・・・・・・12.5g
(レチノールパルミチン酸エステルとして500,000I.U.)
トコフェロール酢酸エステル・・・・・・2.0g
グリチルリチン酸ジカリウム・・・・・・0.5g
添加物として、セタノール、サラシミツロウ、BHT、パラベン、ソルビタンセスキオレイン酸エステル、ラウロマクロゴール、2-メタクリロイルオキシエチルホスホリルコリン・メタクリル酸ブチル共重合体液(リピジュア[®])、クエン酸水和物、クエン酸Na水和物、香料、その他3成分を含有する。

*リピジュアは、日油株式会社の登録商標です。

◎成分・分量に関連する注意

・本品を皮膚に塗布した後、特有の魚油臭が感じられることがありますが、これは魚油由来のビタミンA油によるものですので、ご安心のうえご使用ください。

<保管及び取扱い上の注意>

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かないところに保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)。
- (4) 使用期限をすぎた製品は使用しないでください。
- (5) チューブの口を開けた後、すみやかにご使用ください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めの店、または下記にお願いします。
内外薬品株式会社 お客様相談窓口 富山県富山市三番町3-10
☎076(421)5531 受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)



発売元
内外薬品株式会社
富山県富山市三番町3-10

製造販売元
東光薬品工業株式会社
東京都足立区新田2丁目16番23号